

株主の皆様へ

第70期 中間報告書

2022年4月1日 ~ 2022年9月30日

暮らし・心・環境に。プラスイノベーション。

+++ INNOVATION

NANKAI
NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

証券コード 7887

[経営理念]

私たち南海プライウッドは、
独自の発想と経営で革新にチャレンジし、
お客様の求める真の価値を創造し、
ステークホルダーおよび社会との
調和ある安定成長を実現します。

[コーポレートステートメント]

この理念のもと、企業の社会的責任を追求しています。
安心・安全・快適。品質第一のもののづくりを推進し、
自然と住まいに優しい環境優先型製品の開発を通じ、
住宅文化の発展向上と持続可能な社会を目指すとともに、
法令を遵守した公正な社会創りに貢献するために
社会に対し3つの誓約を実践します。

行動規範 理念実現のための 3つのPROMISE

1 暮らし+INNOVATION

安定持続社会のために企業倫理を守ります。
ステークホルダーの安心の暮らしを守るために
CSR/コンプライアンスを経営の中核においた
態勢を構築します。

2 心+INNOVATION

お客様の心を満たします。
大切なお客様の笑顔を守り、
信頼を築く態勢を構築します。

3 環境+INNOVATION

あらゆる環境の持続に努めます。
自然・社会・人の環境持続を優先した
態勢を構築します。

ごあいさつ

代表取締役社長

丸山 徹



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は新型コロナウイルス感染症の第7波により感染が再拡大いたしました。しかしながら足元では、新規感染者数の「全数把握」について見直されるなど、ウィズコロナへ移行しつつあります。一方、世界経済においては、資源価格の高騰やインフレ率の高止まり、長引くウクライナ情勢の緊迫、欧米における金利上昇、円安等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

住宅関連業界におきましては、住宅ローン金利が引き続き低水準で推移しているほか、政府などによる各種住宅取得支援策の継続実施等の効果もあり、新築住宅需要は下支えされてきました。しかしながら、世界的な資源価格の上昇や急激な円安に伴う原材料の高騰による建築資材全般に及ぶコストアップが住宅価格の上昇につながる等、住宅取得マインドの低下が懸念される状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、木材関連事業では中期的な新設住宅着工戸数の減少に対応するため、新設住宅着工戸数に依存しない新規事業に取り組むことが重要な課題となっており、リフォーム市場やDIY、ECビジネスなどの個人向け市場、非住宅市場などに向けた製品展開を図ってまいります。更にライフスタイルの多様化によるお客様のニーズに充分にお応えするため、東京・名古屋・大阪に体験型ショールームを開設してきました。

電線関連事業では、銅をはじめとする様々な素材が高騰、そして半導体等の供給不足が深刻化しており、先行きの売上減少、収益圧迫が懸念されます。引き続き、徹底した原価管理や販売品目の見直しによる利益率改善に重点を置きつつ、販売の拡大に注力してまいります。

一般管工事関連事業では、設備改修案件が回復基調にあることから、更なる収益拡大に向けて、現場管理の人員強化等、体制の整備に注力してまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,474百万円（前年同四半期比9.4%増）、営業利益は659百万円（前年同四半期比41.9%減）、経常利益は788百万円（前年同四半期比31.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は232百万円（前年同四半期比64.3%減）となりました。

今後も株主の皆様のご期待に応えるべく、グループ一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2022年12月

BRAND NEW PRODUCT.

PLUS UP PARTS

アームハング棚柱SS専用 デスク天板・デスク脚

テレワークやハウスワークをもっと身近にする新提案! アームハング棚柱SS専用のパーツをさらに充実! 棚柱にデスクをプランニング! デスク天板とデスク脚登場!

リビングや子ども部屋、寝室などの壁面収納にプラスできるシンプルなデスクパーツ。

棚柱をメインとした壁面オープン収納と組み合わせるとデスクがプランニング可能になる「デスク天板」と「デスク脚」がニューリリース。在宅ワークなどに、自宅で身近にデスクが使える環境を創ることができます。

「デスク天板」は、耐水塗装＋硬化処理が施されており、幅2種類、全6色のカラーバリエーションをラインナップ。

デスク脚をセットすることで、デスクの安定性が高まります。



リビングデスク収納



プライベート(寝室)デスク収納

BRAND NEW PRODUCT



重量用L型ブラケット

棚受金物

カウンターやシェルフに使える高耐荷重ブラケット! カウンターやシェルフをもっと欲しい場所に! シンプルで高耐荷重の重量用L型ブラケットをニューリリース!

強くて安心・安全。用途に合わせて選べる3サイズ・2カラーをラインナップ。

シンプルで高耐荷重100kg。リビングやダイニングのカウンター、飾り棚に最適なブラケットです。



ダイニングカウンタープラン
耐荷重性能の高いブラケットなので、家族が食事をするダイニングカウンターにも安心してご使用できます。



リビング飾り棚
奥行290mmの「重量用L型ブラケット」を使えば、リビング飾り棚としてご使用できます。

第2四半期決算ハイライト

連結損益計算書

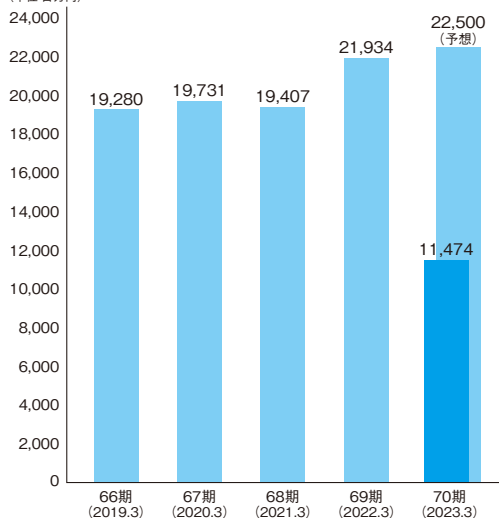
(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
売上高	10,489	11,474
売上原価	6,723	7,995
売上総利益	3,766	3,479
販売費及び一般管理費	2,630	2,820
営業利益	1,135	659
営業外収益	54	163
営業外費用	35	33
経常利益	1,154	788
特別利益	6	2
特別損失	11	40
税金等調整前四半期純利益	1,150	750
法人税等	498	509
四半期純利益	651	241
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	8
親会社株式に帰属する四半期純利益	651	232

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

▽売上高の推移

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

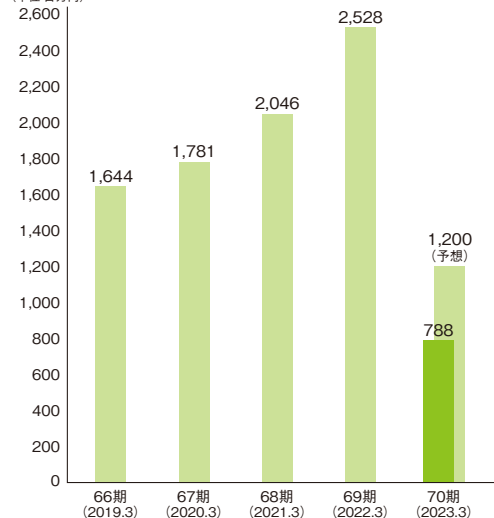
(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2021年4月1日から 2021年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,203	△1,073
投資活動によるキャッシュ・フロー	△428	△996
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138	922
現金及び現金同等物に係る換算差額	86	210
現金及び現金同等物の増減額	722	△937
現金及び現金同等物の期首残高	2,327	3,331
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,049	2,394

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

▽経常利益の推移

(単位:百万円)



当第2四半期累計期間の概況

(木材関連事業)

当セグメントにおける、国内市場については、収納材を中心にお客様のニーズを第一に製品の生産・販売活動に注力した結果、新規販売先の開拓や新規採用品の増加に繋がり、販売先の拡大が継続しているものの、世界的なインフレ基調と大幅な円安相場の影響により主に原材料価格が高騰したことで、製造原価の上昇によるセグメント利益率の低下は避けられない状況となりました。また、海外市場については、フランス子会社の合板製造販売事業において、販売価格の値上げや製造工程の見直しによる赤字幅の縮小を目指しております。しかし、ロシアウクライナ問題に起因するエネルギー価格の急激な高騰が製造コストを大幅に上昇させる等、経営を取り巻く状況は厳しさを増しております。引き続き、安価なグレードの合板の生産比率が高くなるという生産上の課題に対して、より市場価格の高い高品質な合板の生産比率を上げることや歩留を改善するための設備投資等の挺入れを行い、経営状況の改善に取り組んでまいります。この結果、当セグメントの経営成績は、売上高10,398百万円(前年同四半期比8.0%増)、セグメント利益589百万円(前年同四半期比44.3%減)となりました。

(電線関連事業)

当セグメントでは、地方における電材業界に寄与する物件の新設が減少傾向にあることに対応するため、新規顧客の開拓、小口販売の拡充などの営業強化に取り組まれましたが、電材仕入価格の上昇に反して同業各社におけるシェア拡大のための価格競争が激化したことでセグメント利益率は低下する状況となりました。この結果、当セグメントの経営成績は売上高810百万円(前年同四半期比29.5%増)、セグメント利益21百万円(前年同四半期比25.8%減)となりました。

(一般管工事関連事業)

当セグメントでは、顧客の設備投資および設備改修工事が増加傾向にあり、安定的に工事物件を受注することができました。この結果、当セグメントの経営成績は売上高265百万円(前年同四半期比13.7%増)、セグメント利益36百万円(前年同四半期比0.2%増)となりました。

通期の見通し

(木材関連事業)

中期的な新設住宅着工戸数の減少に向けて、これに依存しない新規事業に取り組むことが重要な課題となっており、そのためには顧客ニーズの把握やライフスタイルの変化を的確に捉える必要があります。ショールームやSNSの活用により、顧客満足度に優れた独自性のある製品展開に取り組んでまいります。当セグメントの業績は、売上高20,439百万円(前年同期比1.8%増)、セグメント利益1,109百万円(前年同期比45.2%減)になるものと予想しております。

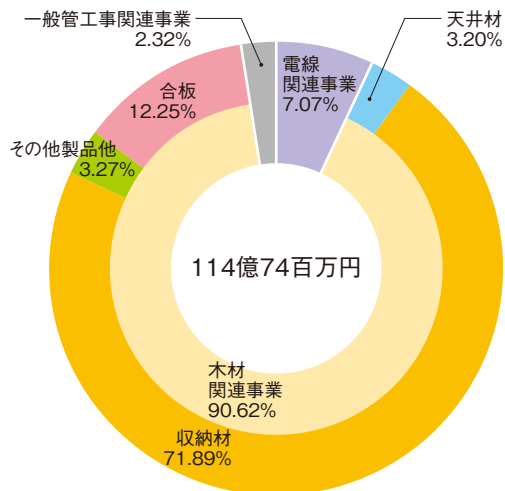
(電線関連事業)

引き続き、営業組織の体制整備、営業担当者の育成に注力して、さらなる収益拡大に向けて新規顧客の獲得を目指してまいります。当セグメントの業績は、売上高1,501百万円(前年同期比11.7%増)、セグメント利益34百万円(前年同期比22.9%減)になるものと予想しております。

(一般管工事関連事業)

一般管工事におきましては、業態の特殊性から比較的同業他社との価格競争やシェア争い等の脅威が少なく、安定した売上、利益の確保を目指しております。当セグメントの業績は、売上高560百万円(前年同期比8.3%増)、セグメント利益57百万円(前年同期比25.3%減)になるものと予想しております。

▼セグメント別の連結売上高構成(連結)



株式の状況

(2022年9月30日現在)

総数

発行可能株式総数 2,000,000株

発行済株式の総数 1,009,580株

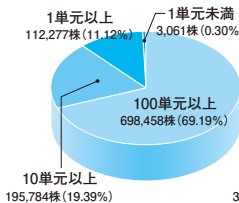
株主数 632名(前年度末比21名減)

大株主(上位10名)

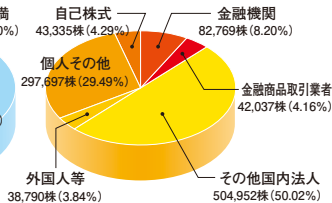
株主名	持株数	持株比率
南海興産株式会社	275,309株	28.49%
公益財団法人南海育英会	155,450	16.08
株式会社百十四銀行	46,779	4.84
丸山 徹	37,376	3.86
小林 茂	30,278	3.13
株式会社愛媛銀行	24,310	2.51
株式会社SBI証券	23,400	2.42
四国興業株式会社	23,276	2.40
丸山 宏	15,000	1.55
INTERACTIVE BROKERS LLC	13,500	1.39

(注)当社は自己株式43,335株を所有しております。なお、持株比率は当該自己株式を発行済株式の総数から控除して算出しております。

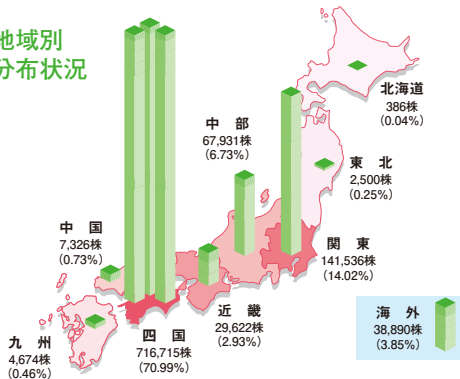
所有株数別分布状況



所有者別分布状況



地域別分布状況



会社概要

(2022年9月30日現在)

商号 南海プライウッド株式会社
 本社 〒760-0067 香川県高松市松福町一丁目15番10号
 電話 087(825)3615 (人事総務グループ)

インターネットホームページ <http://www.nankaiplywood.co.jp>

設立 昭和30年4月16日
 資本金 21億21百万円
 従業員数 427名(連結1,965名)
 事業内容 建築内装材の製造・販売
 事業所 志度工場
 〒769-2101 香川県さぬき市志度5388番地
 物流センター
 〒769-2314 香川県さぬき市造田乙井170番地1
 朝日新町保税倉庫
 〒760-0064 香川県高松市朝日新町28番1号

役員

(2022年9月30日現在)

代表取締役社長	丸山 徹	監査役	大川 俊徳
取締役 上席執行役員	丸山 宏	監査役	岩部 達雄
取締役 上席執行役員	藤本 英二	執行役員	渡邊 浩平
取締役 上席執行役員	大川 正仁	執行役員	清水 広志
取締役 上席執行役員	浮田 貴仁	執行役員	松下 直樹
取締役(社外)	村田 剛	執行役員	西谷 文雄
常勤監査役	玉置 康洋	執行役員	野生須 賢司

連結子会社

(2022年9月30日現在)

木材関連事業 南海港運株式会社
 PT.NANKAI INDONESIA
 NP ROLPIN SAS
 ROLKEM SAS

電線関連事業 ナンリツ株式会社

一般管工事業 南海化工株式会社

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
- 基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- 公告方法 電子公告により当社ホームページに掲載いたします。
ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 上場証券取引所 東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード 7887)
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 郵便物送付先／各種お問合せ先
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)

お知らせ

- 住所変更、単元未満株式の買取り等のお申し出先について
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座のない株主様につきましては、当社が特別口座を開設し管理していますので、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金のお支払いについて
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。